

ぶらっと
明治
を歩く

らぶらぶ

小

坂

明治の
こさか物語を探せ



明治42年 小坂町地図

日本有数の鉱山の町として栄えた町、小坂。いまでも街のそこかしこに歴史的建物が並び、明治の面影が随所に偲ばれます。明治42年発行の地図と現在の地図を比べながら、街歩きで明治にタイムスリップしてみませんか。

鉱山の 大発展!

増え続ける鉱山関係者の福利厚生のために社宅が何カ所にも設けられた。この社宅は石川啄木の姉が住んでいたことでも知られる。

重兵衛社宅

小坂鉱山のシンボル
大煙突

明治38年に建設。日本一の大鉱山のシンボルとして建設されたオフィスビル。平成12年現在地へ移築復原された。

小坂鉱山事務所

製錬所

製錬所や鉱山の施設、煙突が見える。同地にて現在も操業中。

小坂鉱山製錬所全景 (明治41年頃)

明治40年当時、小坂鉱山は鉱産額日本一を記録する大鉱山に発展。電気や水道設備、小坂鉄道の敷設、康楽館の建設など最先端の都市機能が整備されていった。

文明開化の 最先端!

小坂鉱山病院 (明治41年頃)

前身である「小坂鉱山医院」の設備増強の為に開設された、当時秋田県第一の総合病院。優れた医師団や高水準の医療設備で名実ともに総合病院としての実績を誇った。昭和24年に焼失するも現在は「旧小坂鉱山病院記念棟」が残る。



尾樽部通り

山手の社宅

銀山町通り

小坂鉱山病院

永楽町

当時の花街。高級料亭や「青越しの金は持たない」と豪語する鉱山労働者目当ての飲食店が軒を連ねた。

小坂鉄道線路

大商店街の にぎわい!



おたるべ 尾樽部商店街 (大正初め頃)

大商店街通りだった当時の尾樽部。大勢の客で賑わう通りの大変な混雑ぶりと活気が窺える。小坂町では高級品を扱う商店も多く、また他町村に比べて物価が高かったとも言われている。急激な人口増加に伴い大商店街が形成されていった。

電気まつり (写真は昭和40年代)

豊富な電力を使い明治36年頃始まったイルミネーションは「電気まつり」といわれ山神祭りの名物であった。電灯を見たことのない近隣の人々の憧れの的、祭りには臨時列車で多くの人々が押し寄せた。

明治43年竣工の康楽館。42年のこの地図にはまだ描かれていないようだ。

康楽館

小坂鉄道 小坂駅

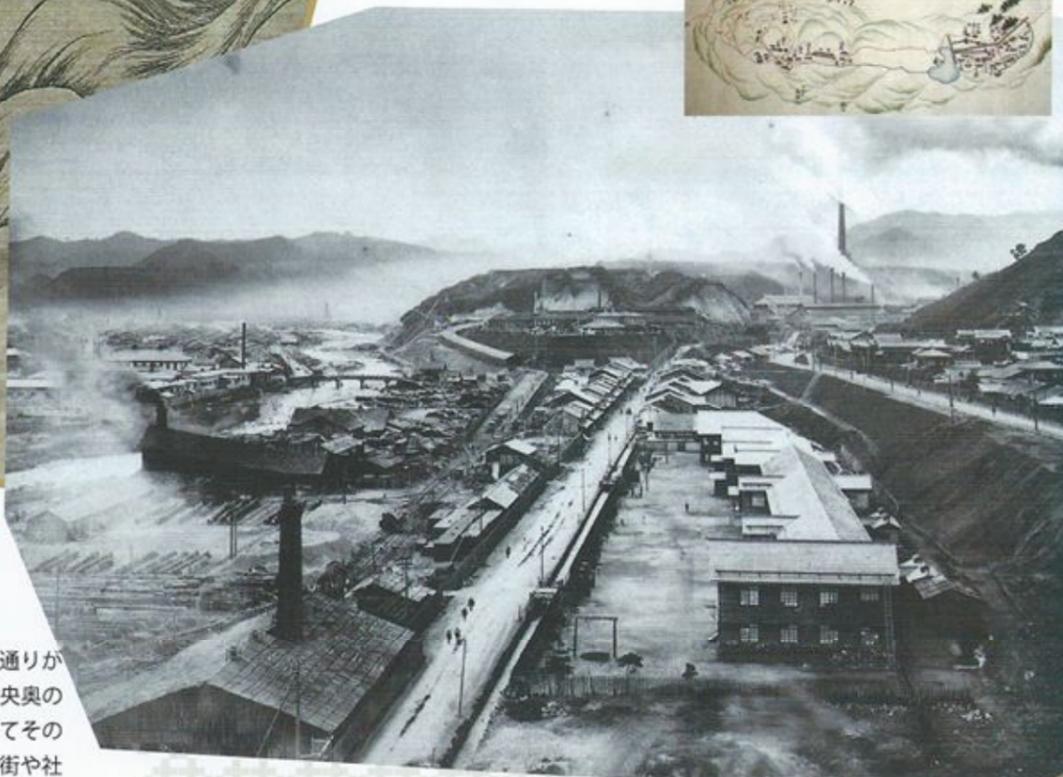
明治41年、物資輸送用として鉱山専用鉄道開始。その後明治42年に小坂鉄道会社を設立、駅舎の建設及び旅客・貨物の一般営業が開始された。

都市計画と 様々な近代化遺産の 誕生

現在の地図と
比べてみよう!

小坂町全景 (明治41年頃)

尾樽部通り入口から北を望む。真中の大通りが尾樽部通り。右手奥に製錬所の煙突群が見える。中央奥の小坂川に架かる橋を左に渡ると小坂鉱山病院、そしてその先には永楽町がある。綿密な都市計画により、商店街や社宅街、そしてインフラの整備が次々と進められていった。



小坂町 ぶら歩きマップ



**昭和初期の映画館
花園館** (はなぞのむか)
明治37年創業。今の建物は昭和初期に改築された建物で、大正～昭和初期にかけての大変珍しい洋風の建造物がレトロなたたずまいを見せる。現在は建築物としても高く評価されている。(現在閉館中)



**あきた
エコタウンセンター**
日本有数の鉱山の町として栄えた小坂町。時代と共に閉山を余儀なくされるが、黒鉱製錬時代の高度な技術を生かして現在では様々なレアメタルを製錬、回収している。ここでは環境と共生する循環型都市「エコタウン」への取り組み、鉱山の歴史や自然環境、環境・リサイクルの技術などの展示を見ることが出来る。案内人による解説もあり。
●営業：9:00～17:00 休：年末年始/土日祝 Tel.0186-29-3100



道の駅 こさか七滝
滝の茶屋 孫左衛門 (まごさえもん)
十和田湖への行き帰りに便利な道の駅。七滝伝説の主人公に名を因む「孫左衛門」は滝を眺めながら食事が楽しめる田舎風な雰囲気のレストラン。「やまぶどうソフトクリーム」や隣接の産直施設「ハートランドマーケット」では菜々の油、アカシア蜂蜜、小坂町産ワインなど各種お土産が揃う。
●営業：9:00～18:00 (レストラン11:00～15:00) 休：冬季



**道の駅こさか七滝
滝の茶屋・孫左衛門
ハートランドマーケット**
●コンビニ田村

十和田湖

●日本の滝百選
七滝



**十和田八幡平国立公園
十和田湖** (とわだこ)
湖面を眺めながらの散歩やハイキングで四季折々の変化に富んだ景勝を楽しめる。遊覧船での湖上めぐりも格別。



**湖畔の駅
十和田ふるさとセンター
学校カフェ**
レストラン、売店、十和田湖の観光案内のほかヒメマス養殖に成功した和井内貞行の資料展示も。施設内の思い出の「学校カフェ」では秋田の食材を使ったメニューが楽しめる。
●営業：9:00～17:00
休：毎水曜/冬季 Tel.0176-75-2808



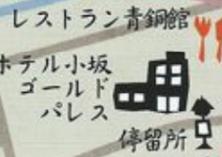
日本の滝百選 七滝 (ななたき)
「日本の滝百選」の一つに数えられる名瀑。約60mの高さから7段にわたって落ちるこの滝は、源を十和田湖外輪山付近に発する。ふもとは龍神を祀る七滝神社が建立され、滝を背景にした水車小屋がいちだんと風情を感じさせてくれる。

はりまや薬局 徒歩4分
尾樽部 岩谷菓子店

◆明治百年通り◆P5



旧小坂駅
●鉄道遺産
◆小坂鉄道レールパーク◆P5



レストラン青銅館
ホテル小坂
ゴールドパレス

徒歩2分
永楽町踏切
ホルモン
焼肉幸楽

徒歩7分
永楽町
郵便局

陸上競技場
町営野球場

小坂小学校
小坂中学校

交流センター
セパーム

車5分
あかしあ荘

ATM
マックスバリュ
日本料理
奈良岡屋

小坂町
診療所
秋田銀行

栗平市場
(12:50閉)

みんなの店
わいわい

豊ロ
タクシー

とんかつ
栗平

焼肉伊勢屋
大昌園

JAかづの小坂支店
桃豚直売所こもも

ATM
じゃんご市

図書館
交番
消防署



**小坂町立総合博物館
郷土館** (せうどかん)
小坂鉱山の歴史、文化を中心に豊富な資料を展示している総合博物館。十和田湖の生い立ちから、小坂町の自然までをグラフィック・写真・ジオラマ等で、ビジュアル的に見ることが出来る。
●営業：9時～17時 休：毎月曜/冬季 Tel.0186-29-4726

ドライブイン
下野
車5分



古くて新しい 庶民の味 “かつラーメン”

昭和45年頃、小坂町七夕祭(毎年8月開催)の山車作りに携わる人々の提案で誕生した、とんかつをラーメンにのせたボリューム満点の一品。当初は七夕準備の夜食や消防団の夕飯に出された限定メニューだったが、口コミで流行りだし通常メニューに。現在では小坂町の食文化として広めるため町内5店舗の飲食店がそれぞれの味で提供している。是非ご賞味あれ。

ここが元祖!
日本料理 奈良岡屋の
“かつラーメン”



かおり風景百選 アカシア

小坂町内にはアカシアが300万本以上もあるといわれ、桜が終わるころにはそこかしこアカシアの甘い香りに包まれる。明治百年通りは環境省の「かおり風景百選」にも選定。町民手作りのお祭、アカシア祭(6月)や、アカシア蜂蜜等のお土産も。

●日本料理 奈良岡屋 0186-29-2040
●伊勢屋 大昌園 0186-29-2475
●ドライブイン下野 0186-29-5343

●とんかつ栗平 0186-29-3461
●滝の茶屋 孫左衛門 0186-29-3777
●みんなの店 わいわい 0186-29-2061

明治18年築の地主屋敷 中小路の館

小坂村の地主であった工藤氏の住宅として明治18年(1885)に建築。規模が非常に大きく、1階と2階を合わせて約124坪もあり、部屋数も多い。小坂にあった武家住宅の面影を伝える地主屋敷として大変貴重な建物であり、「秋田県指定有形文化財」に指定されている。内部には凝った装飾等も見られ、農家建築とは違った雰囲気を持つ見応え充分な古民家である。●営業：9時～17時 休：毎月曜/冬季 Tel.0186-29-4726



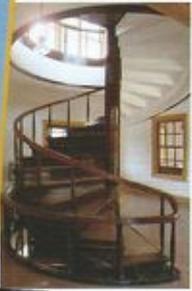
小坂町

東北自動車道

2 秋田県立小坂高校

車4分
小坂IC

十和田IC



明治小坂のシンボル【国指定重要文化財 / 近代化産業遺産】

こきかこうざんじもしょ

小坂鉱山事務所

明治38年に創建された国重要文化財「小坂鉱山事務所」。日本一の大鉱山のシンボルとして建設された豪壮華麗な建築美は、小坂鉱山の当時の繁栄を物語る。すべて天然秋田杉造りとされる木造3階建て、ルネッサンス風の明治を代表するオフィスビル。館内には、建築に関わる記録展示、小坂町の歴史遺産の紹介、周辺観光案内の他、レンタル衣装やレストラン設備も。(→p7)



明治38年

明治30年
県内初！電気利用

明治30年に銚子第一発電所から送電を開始。秋田県では初の電気利用であり、鉱業の動力用の他、1,000灯の電灯をともしたといわれる。当時小坂町では「電気と水はタダ」というから驚きである。



無料 P
国際交流
広場

昭和7年



【国有形文化財】
天使館 天使館

昭和7年に建築された保育園を建築当初のものに復原。近代歴史遺産のひとつとして平成15年に国有形文化財に登録。内部には歴史を今に伝える園長室、多目的ホールなど。

●問・鉱山事務所 Tel0186-29-5522

◇ 明治百年通り ◇



かおり風景百選
アカシア並木

【国指定重要文化財 / 近代化産業遺産】

康楽館

飛躍的に発展した小坂鉱山の厚生施設として明治43年に誕生した国重要文化財「康楽館」。外観はモダンな洋風、中は純和風で伝統的な歌舞伎小屋の仕掛けを備える珍しい建築様式が特徴。和洋折衷では日本最古の芝居小屋として、現在も日々観客を楽しませている。観劇と館内施設見学ができる。(→p7)

明治43年



明治38年



獅子頭共用栓 (現・模造)

明治38年すでに上水道設備が完備され、鉱業用の他、社宅や商店街にも給水されていた。水道設備も県内では小坂町が初である。



鉄道遺産

◇ 小坂鉄道レールパーク ◇

1909(明治42)年小坂製錬の貨物輸送用として始まった小坂鉄道。その後庶民の足として活躍するも現在は廃線に。小坂鉄道レールパークは、(旧)小坂鉄道の線路と設備を修復し、<観て・学んで・体験できる>レール遊びの複合施設として2014年6月オープン。レールバイクの乗車体験等のいろいろな遊びや、全国でもめずらしい貴重な車両の見学ができ、当時そのままの姿の機関車は懐かしい雰囲気と歴史を感じさせてくれる。(→p7)

小坂駅舎 (レールセンター)

懐かしい雰囲気そのままに、かつての姿に修復された小坂駅舎。

明治41年
お召列車



三重連 (3両の機関車)

高低差の激しい小坂の地形で重い貨物を運ぶために必要だった設備。1両の操作で3両すべてが制御運転される「統括制御」は全国でもとてもめずらしい。揃って煙を吐く姿はまさに圧巻！

明治42年



明治百年
通り



体験館 (機関車庫)

全国でも貴重なラッセル車や蒸気機関車、ディーゼル機関車、さまざまな当時のめずらしい車両の見学と貴重な資料を見ることが出来る。



レールバイク 観光トロッコ

線路の上を走るレールバイクや観光トロッコ。お子さんから大人の方までみんなで楽しめる！

水彩画を 訪ねて

歴史的建築物が残り、明治の香り漂う小坂町。
そんな小坂町の姿を見事に切って描いた画集、
「小坂町水彩画集(画・田村まさよし)」。
画集片手に町の風景を水彩画で巡ってみませんか。
きっとどこか懐かしい風景に
出会えるはずです。

康楽館



(旧)小坂鉄道駅前
「小坂鉄道レールパーク」



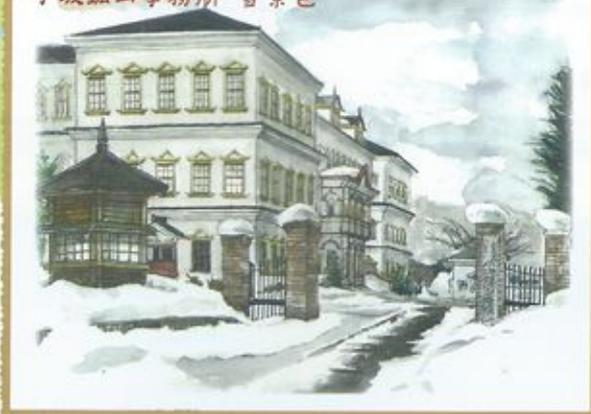
明治百年通り



中小路の館



小坂鉱山事務所 雪景色



十和田湖と 明治の香り漂う町 「小坂町水彩画集」

画・田村まさよし
定価 ¥1,500 - (税込)

問い合わせ・販売

康楽館 ℡0186-29-3732
小坂鉱山事務所 ℡0186-29-5522



施設ご利用案内

◆小坂鉱山事務所

住所 〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館 48-2
TEL 0186-29-5522
開館時間 9:00～17:00
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)

入館料	区分	個人	団体(15名以上)
	大人	¥330	¥270
	小人(小・中学生)	¥170	¥140
	交流ホール使用料		¥550(1時間)

-ご利用目安-

見学 約30分

■その他館内併設施設

物産品ショップ『明治百年堂』
レストラン『あかしあ亭』
レンタル衣装『モダン衣裳堂』(30分¥720)

◆康楽館

住所 〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字松ノ下2番地
TEL 0186-29-3732
開館時間 9:00～17:00 ※公演時間など詳しくはお問い合わせ下さい。
休館日 年末年始

入館料	区分	常打芝居公演と施設見学(ガイド付き)		施設見学のみ(ガイド付き)	
		個人	団体(15名以上)	個人	団体(15名以上)
	大人	¥2,100	¥1,890	¥600	¥540
	小人(小・中学生)	¥1,050	¥950	¥330	¥300
	特別席	¥500増し(座椅子・ドリンク付き)		-	

-ご利用目安-

常打芝居 約2時間

-ご利用目安-

見学 約20～30分

■初めてご来館の方へ

初めてご来館観劇される方には、開演前または終演後に黒子(ガイド)による館内の歴史や舞台装置などのご案内を行っております。
●所要時間約20分程度。(団体の方は要予約)

◆郷土館

住所 〒017-0201 秋田県鹿角郡小坂町小坂字中前田 48-1
TEL 0186-29-4726
開館時間 9:00～17:00 ※入館は16:30迄
休館日 毎週月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)/冬期休館日(12月20日～3月10日)

入館料	区分	個人	団体(15名以上)
	大人	¥300	¥240
	小人(小・中学生)	無料	

-ご利用目安-

見学 約30分

◆小坂鉄道レールパーク

住所 〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町字古川 20-9
TEL/FAX 0186-25-8890
開館時間 9:00～17:00 ※入場は16:30迄
休館日 毎週火曜日・水曜日(祝日にあたる場合はその翌日)

入場料	区分	個人	団体(15名以上)
	大人	¥500	¥400
	小人(小・中学生)	¥250	¥200
	幼児	無料(保護者同伴に限る)	

体験料 (営業:時間10:00～16:00) ※体験料金は、お一人様1回の料金です。

体験料	区分	レールバイク	観光トロッコ
	大人	¥500	¥300
	小人(小・中学生)	¥250	¥150
	幼児	無料(保護者同伴に限る)	

-ご利用目安-

見学 約30分

-ご利用目安-

体験 約20分

※お得意な3館共通券もあります(各施設窓口にてお尋ね下さい)

◆ 小坂鉱山事務所 + 康楽館 + 郷土館 ◆ 小坂鉱山事務所 + 康楽館 + 小坂鉄道レールパーク

【発行】 小坂町役場観光産業課

秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地 41-1

TEL:0186-29-3908 / FAX:0186-29-5481

URL> <http://www.town.kosaka.akita.jp> mail> kankou@town.kosaka.akita.jp